

JBC会長杯

第33回全日本年齢別ボウリング選手権大会

【 監 督 会 議 資 料 】

日 時 平成30年2月10日(土) 12:30～

会 場 イーグルボウル 5階 センサーホール

【 監 督 会 議 式 次 第 】

- ① 開会の辞
- ② 主催者代表あいさつ
- ③ 主管連盟代表あいさつ
- ④ 出席役員紹介
- ⑤ 各部注意事項説明
- ⑥ 質疑応答
- ⑦ 閉会の辞

主 催 : 公益財団法人 全日本ボウリング協会

後 援 : 公益財団法人 大阪体育協会
全国ボウリング公認競技場協議会
大阪府ボウリング公認競技場協議会
報知新聞社(スポーツ報知)

主 管 : 大阪府ボウリング連盟

第33回全日本年齢別選手権大会・監督名簿(参加人数)

団体No.	団体	監督・氏名	専・兼	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
01	北海道	鈴木恒有	兼	1	0	1	1	1	1	5
02	青森県	小比類巻正昭	兼	2	0	0	0	0	1	3
03	岩手県	田村満	兼	0	1	0	0	1	0	2
04	宮城県	菅原俊彦	兼	0	0	1	0	0	1	2
07	福島県	伊藤寛	専任	1	3	0	1	0	0	5
08	茨城県	春田恒平	兼	1	2	0	0	0	0	3
09	栃木県	別府創	兼	0	0	1	1	0	0	2
10	群馬県	佐藤貴啓	兼	2	2	0	0	0	0	4
11	埼玉県	浦川毅	兼	3	1	1	3	3	4	15
12	千葉県	倉橋敏夫	兼	2	0	1	3	1	3	10
13	東京都	木村仁	兼	6	4	3	4	4	5	26
14	神奈川県	石崎修	兼	8	2	6	5	5	8	34
15	山梨県	沖村孝	兼	1	1	0	1	1	1	5
16	新潟県	金子猛	兼	1	3	0	0	0	0	4
17	長野県	黒岩重樹	兼	2	1	1	1	3	4	12
18	富山県	岩井親孝	兼	2	0	1	1	3	3	10
19	石川県	渡辺正広	兼	1	3	2	1	1	2	10
20	福井県	小沢弘幸	兼	2	3	1	1	2	3	12
21	静岡県	山西利明	兼	3	2	0	1	2	4	12
22	愛知県	一江拓生	兼	7	5	9	7	9	6	43
23	三重県	柳川弘行	兼	2	2	2	2	2	3	13
24	岐阜県	田中善寛	専任	5	0	1	3	3	2	14
25	滋賀県	園田多華生	兼	2	0	2	2	1	2	9
26	京都府	内藤茂	兼	3	4	2	5	5	8	27
28	兵庫県	仲植広宣	兼	4	1	2	2	3	5	17
29	奈良県	細井徳子	兼	2	2	0	2	3	3	12
30	和歌山県	鎌田幸義	兼	3	3	1	1	4	2	14
31	鳥取県	浦川由加里	兼	1	1	0	1	1	1	5
32	島根県	宮倉祐子	兼	0	0	2	0	0	4	6
33	岡山県	小見山知一	専任	2	2	2	1	2	2	11
34	広島県	石井浩次	兼	4	1	2	4	2	5	18
35	山口県	境田育男	兼	1	1	1	1	1	1	6
36	香川県	西谷健一	兼	3	0	3	4	2	2	14
37	徳島県	曾我部文彦	兼	1	0	0	0	2	1	4
38	愛媛県	西山史浩	兼	3	1	1	3	1	3	12
39	高知県	近藤浩一	兼	2	1	3	3	3	3	15
40	福岡県	松田未佑	兼	3	2	0	3	2	0	10
41	佐賀県	新居輝喜	兼	0	0	0	1	0	1	2
42	長崎県	山下知且	兼	4	1	1	1	2	3	12
43	熊本県	千馬勝	兼	2	0	0	1	1	2	6
44	大分県	安藤覚	兼	3	0	0	2	1	1	7
46	鹿児島県	丸田小百合	兼	0	1	0	1	1	0	3
47	沖縄県	仲宗根雅恵	兼	0	0	1	4	0	1	6
50	学生連合	佐古健太郎	兼	8	9					17
27	大阪府	武部公英	兼	9	5	11	6	5	11	47
				112	70	65	84	83	112	526

JBC会長杯

第33回全日本年齢別ボウリング選手権大会

【 各 部 設 置 案 内 】

大会運営本部・記録室	4階
大会役員室	5階
進行席	2階・4階
選手受付	2階・4階
ボール置き場	1階
ボール検量	1階
ボール登録	1階
記録掲示板	2階・4階
監督席	5階センサーホール (但し、監督会議終了後開放)
喫煙所	1階駐輪場付近
宅急便	1階ホール

★ 駐車場(イーグルボウル北側)

・駐車台数が少ない為、公共交通機関をご利用下さい

(予約確保はできません)

JBC会長杯 第33回全日本年齢別ボウリング選手権大会

【開会式次第】

- | | |
|------------|-------------------|
| 1. 開式通告 | 8. 来賓祝辞 |
| 2. 連盟旗入場 | 9. 来賓紹介 |
| 3. 大会旗入場 | 10. 歓迎挨拶 |
| 4. 「国歌」斉唱 | 11. 競技規程説明並びに認証報告 |
| 5. 「若い力」斉唱 | 12. 審判団紹介 |
| 6. 開会宣言 | 13. 選手宣誓 |
| 7. 大会会長挨拶 | 14. 閉式通告 |

1. 開会式には、各団体とも監督1名が参加して下さい。
2. 13時10分になりましたら、4階1レーン側後方に連盟旗持参のうえ集合し、係員の指示に従ってください。
3. 各選手団監督の入場順・行進進路・整列位置は、開会式要領(別紙・図)を参照して下さい。
4. 開会式には4階A組選手の方々に参加していただきます。
予選1回戦のボウラーズベンチにて、着席して待機をお願いします。但し、ベンチの最前列は監督が着席しますので、空けておいて下さい。
また、ボール等をボールラックに出さないで下さい。
5. 13レーンから16レーンは、役員席として使用致しますので、該当選は、コンコースまたは両側ベンチにて待機をお願いします。
6. 「国歌」・「若い力」の斉唱が終了しましたら、監督は場内放送に従い、前のボウラーズベンチに着席してください。
7. 選手宣誓時、監督(旗手)は指定レーンのアプローチ上に整列し、連盟旗を中央に向けて旗礼を行って下さい。
8. 開会式終了後、連盟旗は係員へお渡し下さい。
(4階フロント上部・5階ロッカールーム前方の観覧スペース)

【閉会式次第】

1. 開式通告
2. 成績発表ならびに表彰式
3. 感謝状贈呈
4. 閉会挨拶
5. 国旗儀礼
6. 大会旗退場
7. 閉会宣言
8. 閉式通告

1. 閉会式には、入賞選手全員がユニフォーム、ボウリングシューズ着用の上、参加して下さい。
2. 閉会式に参加する選手は、14時10分になりましたら、指定されたボウラーズベンチに集合してください。
3. 表彰選手は、名前をよばれたら、すみやかに表彰台に上がってください。
4. 表彰後は写真撮影をおこないます。放送の指示があるまで表彰台を降りないで下さい。
写真撮影後は、もとのボウラーズベンチに戻って下さい。
5. 表彰選手は感謝状贈呈以降、放送の指示でその場で起立して下さい。

JBC会長杯 第33回全日本年齢別ボウリング選手権大会

総務部

- ① 大会運営本部は、4階1レーン後方に設置します。
- ② 大会期間中は緊急の場合を除いて、個人の呼び出しは致しません。
- ③ 大会期間中、監督は会場を離れないようにおねがいします。
監督が会場を離れる場合は必ず代理の方を指名しておいて下さい。
- ④ 大会中は、ボールバッグ、荷物等は1階指定の場所以外には置かないで下さい。
- ⑤ 大会期間中、場内が大変混雑しますので、所持品については各自が責任を持って管理して下さい。盗難等のトラブルが発生しても、一切責任を負いません。
- ⑥ 大会中の使用ボールの損傷については、一切責任を負いませんので予めご承知おき下さい。
- ⑦ ゴミ、空缶、空ビン、ペットボトル等は、その都度各自で始末して下さい。
- ⑧ 競技会場内は、「禁煙」です。喫煙は指定された場所(1階自転車置場付近)でお願いします。
- ⑨ 大会期間中のボール置場は、1階エレベーターホール西側の専用ルームに設置してあります。競技終了後は指定された場所に整理して置いて下さい。
ボール置場には貴重品を置かないで下さい。
- ⑩ 会場にボールを送る場合は、2月8日(木)以降に会場に届くように指定して下さい。
届いたボールは、1階ボール置場に保管します。
復路の宅配便は、ヤマト運輸の着払いの取り扱いになります。
受付場所は、1階ボール置場に、送り状を貼付して、置いて下さい。
取り扱い日時は、2月11日(日)競技終了以降から12日(月・祝)16時頃
- ⑪ 駐車場については、自動改札につき一切の予約はできません。満車の際は、近隣のコインパーキング等をご利用下さい。
イーグルボウル駐車場の宿泊駐車は、1泊につき1,500円の駐車料金が必要です。
各階フロントにて手続きをお願い致します。

競技・審判部

- ① 各連盟の登録選手氏名および投球・シフト・レーンNo.等はプログラムに記載のされている通りです。誤字・脱字等ありましたら監督会議終了後に競技受付へお申し出下さい。
- ② 登録選手の変更は、所定の用紙に記入して、監督会議終了までに、競技受付へ提出してください。
- ③ 競技受付は、各階入り口付近のレーン後方コンコースにて行います。
A組予選1回戦の受付は、開会式終了後、直ちに行います。
以降の競技受付については、各組・各回戦ごとに行います。スタート予定時間の1時間前を目途に開始いたします。場内放送にてご案内いたしますので、スタート予定時間の30分前までに、受付を完了して下さい。
- ④ 選手氏名は事前に提出された参加申込書に基づいてコンピューターに入力されています。競技開始前にモニター画面に表示しますので、名前等に間違いがありましたら、審判員・競技役員に申し出て下さい。

- ⑤ JBC会員証・ボール検査合格証・大会使用ボール登録証は、選手各自が携帯し下さい。
- ⑥ 競技中審判員の立会いが必要な場合は『サービスボタン』を押して、合図して下さい。
(画面が赤色に変わります)係員が参ります。
- ⑦ ピンの脱落・ピン倒れが明らかな場合は、同じボックス内の選手の了解を得てリセットして下さい。また、マシントラブルが起きた場合は、先にトラブルボタンを押してください。トラブルが解消しない場合は審判員を呼んで、指示を受けて下さい。
- ⑧ 投球後のコンピュータのスコアは各自で確認して下さい。
なお、スコアの訂正は審判員の立ち合いのもとでおこなって下さい***注意事項あり***
- ⑨ 競技進行が著しく遅れているボックスには、スローボウリング(競技規則第134条)を適用致します。
- ⑩ ハンドコンデショナー類は、ボウラーズエリア内への持込が禁止されています。
ボウラーズエリア後方のカウンターにおいて下さい。
- ⑪ 監督がボウラーズエリアに入る(土足禁止)場合は、監督章を必ず着用して下さい。
監督章を着用していない方は、ボウラーズエリア内へ立ち入らないで下さい。
- ⑫ 競技フロアへのボール持込は、4個以内とするようご協力ください。
ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬する等、外形的にも4個以内であることが判るようにして下さい。
- ⑬ 決勝戦進出者数について、参加人数の都合により、以下のとおりと致します。
第1組:19歳以下・20名、20歳代・16名、60歳以上・20名
第2組:30歳代・16名、40歳代・20名、50歳代・20名

*** スコア修正に際しての注意事項**

3ゲーム目終了時の各ボックスの最終投球者の第10フレーム目3投目にスコア訂正が必要なときは、コンピューターに訂正データが転送されないことが有りますので、必ずフロント係員に連絡し、確認を取って下さい。

記録・広報部

- ① 予選1回戦の競技受付の際に、個人記録集計用紙をお渡ししますので、3回戦終了後確認のうえ、各階の競技受付に提出して下さい。
記録については、コンピューター結果を優先しますので、ご了承ください。
- ② 発表された記録についての異議申し立ては速やかに行ってください。
- ③ 大会の成績一覧表を閉会式終了後、監督章と引き換えにお渡します。
大会の最終成績は、大会終了後、各団体メールアドレス宛にメール配信いたします。

褒賞部

- ① JBC褒賞記録が出た場合は、審判員に申し出て、褒賞申請書を受取り、必要事項記入して審判員に提出して下さい。記録を確認後、監督を通じて褒賞バッジをお渡します。
- ② 表彰式は、下記のとおり行います。

(1) 19歳以下の部	ハイゲーム	(7) 19歳以下の部	優勝～第6位
(2) 20歳代の部	ハイゲーム	(8) 20歳代の部	優勝～第6位
(3) 30歳代の部	ハイゲーム	(9) 30歳代の部	優勝～第6位
(4) 40歳代の部	ハイゲーム	(10) 40歳代の部	優勝～第6位
(5) 50歳代の部	ハイゲーム	(11) 50歳代の部	優勝～第6位
(6) 60歳以上の部	ハイゲーム	(12) 60歳以上の部	優勝～第6位

第33回全日本年齢別ボウリング選手権大会

< 選手変更届 >

団体名：

(1) 年代： _____ の部

※ 選手変更は同一年代間のみ

選手名：

↓

カナ

選手名：

J B C No. : - -

性別	男 女	年齢	
H D			

(2) 年代： _____ の部

※ 選手変更は同一年代間のみ

選手名：

↓

カナ

選手名：

J B C No. : - -

性別	男 女	年齢	
H D			

(3) 年代： _____ の部

※ 選手変更は同一年代間のみ

選手名：

↓

カナ

選手名：

J B C No. : - -

性別	男 女	年齢	
H D			